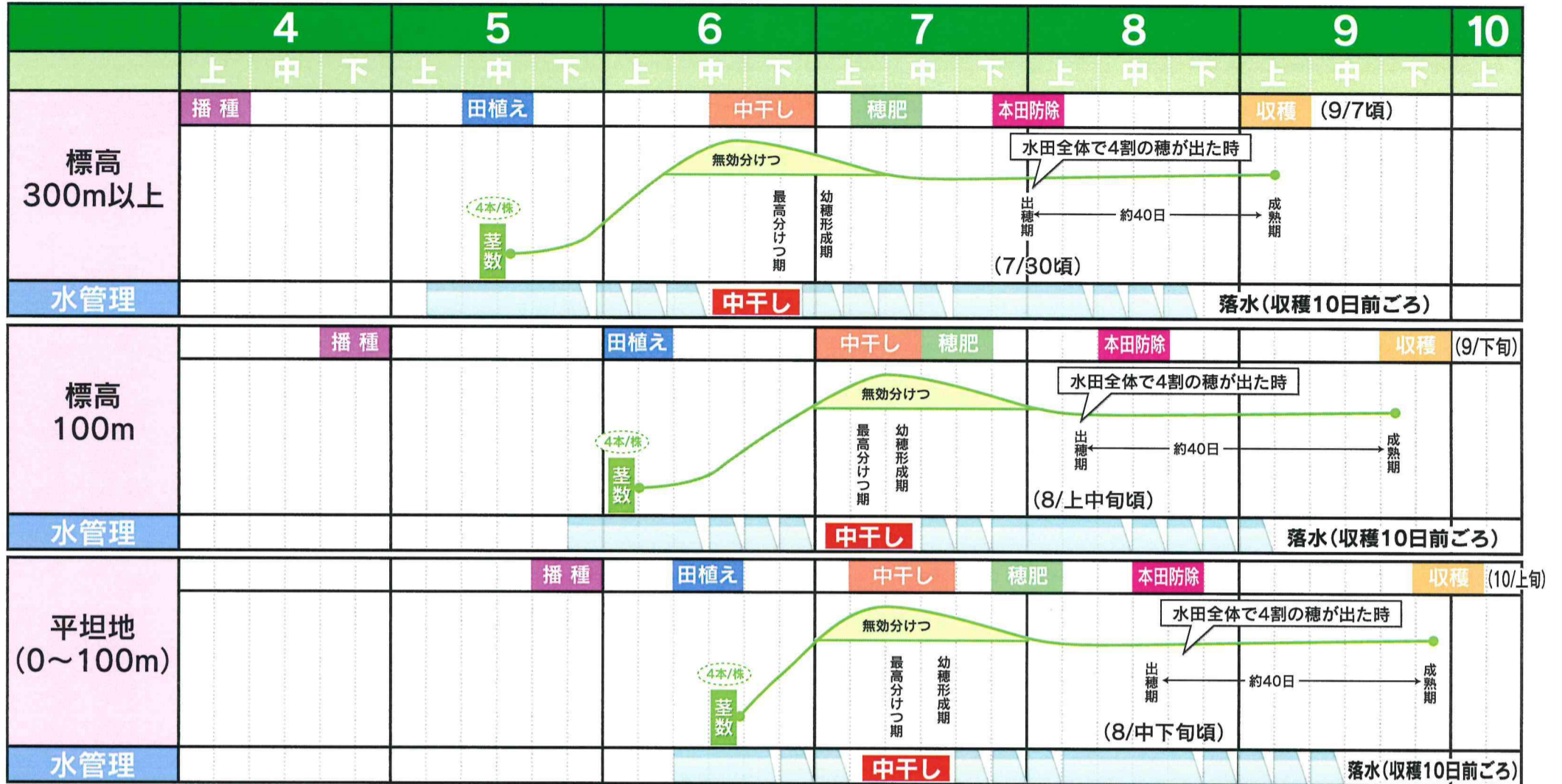


令和3年度「つや姫」栽培ごよみ

発行：大分県農協北部事業部
監修：大分県北部振興局

つや姫栽培基準を守って栽培しましょう！肥料の有機成分50%以上+化学農薬11成分以内



○施肥基準(肥料の有機成分50%以上)

体系	元肥		穂肥		備考
	肥料名	10a使用量	肥料名	10a使用量	
分施	特裁用052	30~40kg	特裁用047	15~20kg	穂肥は出穂前20日(幼穂長1mm)に遅れないように施用する。
一発	有機入りまんてん	50kg			

○土壌改良資材

品名	10a使用量	使用時期
ミネラルG	150~200kg	冬期施肥
堆肥	2,000kg	〃
ケイ酸加里	40kg	田植前

○除草剤

農薬名	10a使用量	使用時期	成分数
ポデーガードプロ	粒剤 1kg	移植直後~ヒエ3.5葉期まで。田植え同時処理可能。散布後7日間は落水しない。	2
	ジャンボ 300g		
プライオリティ	粒剤 1kg	移植直後~ノビエ3.5葉期まで。田植え同時処理可能。散布後7日間は落水しない。	2
	ジャンボ 250g		

○種子消毒剤

農薬名	倍率	水20ℓ	対象病害虫	成分数
タフブロック(微生物農薬)	200倍	100cc	ばか苗病、苗立枯	0
スミオチン乳剤	1000倍	20cc	シンガレセンチュウ	1

種もみ消毒



○本田防除

薬剤名	対象病害虫	摘要	成分数
スタークル又はキラップ(液・粉)	ウンカ類・カメムシ類	殺虫	1
バリダシン液剤	紋枯病	殺菌	1
トライフロアブル	いもち病	殺菌	1
無人ヘリ(バリダシン・スタークル)	紋枯・ウンカ・カメムシ類	殺虫・殺菌	2

○苗箱施薬

農薬名	使用量	対象病害虫	成分数
防人箱粒剤	50g/箱	いもち病、ウンカ、コブノメイカ	3

○農薬使用例(化学合成農薬の使用成分数が11成分以内)

項目	個人防除 体系				無人ヘリ防除 体系			
	種子消毒した場合	成分数	温湯消毒した場合	成分数	種子消毒した場合	成分数	温湯消毒した場合	成分数
種子消毒	種子消毒剤	1	温湯消毒	0	種子消毒剤	1	温湯消毒	0
苗箱施薬	防人箱粒剤	3	防人箱粒剤	3	防人箱粒剤	3	防人箱粒剤	3
除草剤	ポデーガードプロ	2	ポデーガードプロ	2	ポデーガードプロ	2	ポデーガードプロ	2
本田防除(基幹)	スタークル又はキラップ(液・粉)	1	スタークル又はキラップ(液・粉)	1	無人ヘリ	2	無人ヘリ	2
本田防除(随時)	バリダシン液	1	バリダシン液	1				
合計		8		7		8		7

栽培のポイント

1. 健苗育成

「つや姫」は「ヒノヒカリ」に比べて発芽が早く、苗も伸びやすい。そのため、催芽や被覆資材を取り除くタイミングを注意する。



2. 中干しは確実に実施

中干しは、高品質な「つや姫」を生産するために重要な作業。茎数が確保できたら、すみやかに中干しを実施(右表参照)。

植付株数(坪)	株間(cm)	中干し開始目安(本/株)
70	16	17
60	18	20
50	22	24

注) 条間は30cm

3. 葉色が濃くても適期に穂肥を施用

「つや姫」他品種に比べて葉色が濃いので、穂肥時期が遅れないように注意する。



4. カメムシに要注意

「つや姫」は「ヒノヒカリ」より出穂が10日程度早いので、カメムシ被害に注意する。



5. 適期収穫

収穫適期は、青刈率10%~15%程度。適切な乾燥調整により玄米水分が14.5%、整粒歩合90%以上を目指す。

※化学農薬の使用成分数について
令和3年度産から化学農薬の使用成分数が11成分以内に変更になりました。

登録申請・種子更新100%・栽培管理日誌提出